

東京トレッキングクラブ

T. T. C. 会 報 2017年 1 月号

会長：阪本弘二

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 1 月 の 山 行 計 画 》

No. 3, 306 浅間嶺 < B > L 五十嵐知也

1月7日(土) 新宿7:44 発ホリデー快速おくたま・あきかわ2号=立川8:11=武蔵五日市8:48 着=(数馬行きバス)9:00 発=笹平9:30 着 歩き出し-2時間30分松生山-30分浅間嶺-1時間10分一本松-40分数馬分岐-40分浅間尾根登山口バス停=武蔵五日市

歩程：5時間30分+1時間30分……7時間 16:30 バス停に着く。

地図：昭文社“奥多摩”

費用：約3,000円

申し込み：1月5日(木)までにCメール又は電話でリーダーへ。

備考：松生山までは荒廃気味のようです。状況により人里へエスケープします。念のため軽アイゼンを持参ください。

No. 3, 307 川辺の散歩道 笹目川から荒川彩湖へ L 中神琳枝
S L 佐藤ツヤ子

冬晴れに丹沢・富士山・奥多摩・秩父・日光白根までの大展望は雄大そのもの解散後に恒例の鍋山行を楽しみましょう。。

1月8日(日) 9:30 埼京線北戸田駅西口集合 9:40 歩き出し-笹目川・沼辺橋・さくら川・平瀬橋・堤防上・幸魂大橋・管理橋・彩湖・道満グリーンパーク・西浦和

歩程：3時間+3時間……6時間 15:30 西浦和駅に着く。

地図：2.5万図“浦和、赤羽”

費用：約500円(新宿起算)

申し込み：1月6日（金）までにリーダーへ。

備考：解散後に約20分でバス停があります。

No. 3, 308 城山から南高尾・草戸峠 < B > L 佐藤 正信

1月14日（土）高尾駅北口バス8：12分発－8：23日影バス停(230m) 歩き出し－8：30 446mピーク－621mピーク－1時間40分城山(670m)－40分大垂水峠(400m)－大洞山(536m)－1時間50分西山峠－50分草戸峠－1時間30分高尾山口駅 485m

歩程：6時間30分＋1時間30分……8時間

地図：2.5万図“与瀬”

費用：約1,500円

申し込み：前日17：00までに電話又はメールでお願いします。

備考：高尾山口駅には日没4：30分頃の見込み、天気は降水確率で（山の天気高尾山50%）中止か判断します。アイゼンを持参して下さい。

No. 3, 309 ゲレンデスキー嬢恋 L 飯田隆一

1月17日（火）7：52 東京発北陸新幹線「はくたか553号金沢行」＝8：59 軽井沢9：30 発送迎バス＝11：00 パルコール嬢恋 チェックイン後更衣室で着替えてゲレンデへ。半日滑降。宿泊は「パルコール嬢恋リゾートホテル」〒377-1611 群馬県吾妻郡嬢恋村千俣バラキ高原 TEL 0279-96-1166

1月18日（水）一日滑降し16：30 ホテル発のバスで軽井沢駅へ。

費用：軽井沢までの交通費＋12,000円（1泊2食、2日間のリフト券代、軽井沢駅からの送迎費、入湯税を含む。ただしスタンダードツインの場合）

申し込み：1月5日（火）までに電話、FAX、携帯SMSでリーダーへ。

備考：スキーを送る方は次へ送って下さい。〒377-1611 群馬県吾妻郡嬢恋村千俣バラキ高原 パルコール嬢恋リゾートホテル TEL0279-96-1166 近年は雪の降り方が少ないので降雪量によっては上越方面に変更する事もあります。（昨年嬢恋を計画しましたが雪が無いのでガーラ湯沢に変更しました）

No. 3, 310 大峰山おんたけから御岳山 < C > L 高橋輝男

1月22日（日）8：15 東武東上線池袋発急行小川町行＝9：24 小川町駅 9：40 バス日影經由「せせらぎバスセンター」行＝9：55 雀川ダム入口（高谷）10：10 歩き出し－15分林道上雲線始点－30分、北上して大峰山の西側から南峰（283m）－20分大峰山(293m)－30分貯水池の南の鞍部－30分御岳山－15分八坂神社－40分根木－35分小川町駅

歩程：3時間35分＋1時間45分……5時間20分 15：30小川町駅に着く。

地図：2.5万図“武蔵小川” 昭文社“奥武蔵・秩父”

費用：約2,000円

申し込み：1月20日（金）20：00までにリーダーへ。

備考：新ハイ722号参照。

No. 3, 311 城峰山から風早峠 L 飯田隆一

1月28日（土） 7：05池袋発秩父線快速急行長瀬行＝9：12皆野＝タクシー約20分西門平 9：40歩き出し－40分林道奈良尾・城峰線－40分掛城跡－20分石間峠－15分城峰山－10分城峰神社－40分半納－1時間30分万年橋バス停

歩程：4時間55分＋1時間25分……6時間20分 16：00バス停に着く。16：29発のバスで西武秩父駅へ。

地図：2.5万図“鬼石、皆野” 昭文社“奥武蔵・秩父”

費用：約4,000円（池袋－皆野1160円、タクシー3000円、万年橋－西武秩父800円、西武秩父－池袋780円）

申し込み：1月25日（水）までに電話又はFAX、SMSでリーダーへ。

備考：念の為軽アイゼン持参。

《 10月の山行報告 》

No. 3, 285 寺家の里ウォーキング <C>

パーティ：女性7名、男性1名 計8名

10月6日（木）晴。小田急線柿生駅から歩き出す。西方面に歩き車の数が少なくなる道まで急ぐ。鶴川女子短大分岐の先で左に曲がり日蓮宗のお寺を見学、少し先の畑の横から山道に入る。人が歩いていないので蜘蛛の巣が多い。巣を払いながら行く。一寸道に迷ったが横穴古墳跡に着き見学。道に出て寺家の里に入った。稲刈りの真っ最中。水車小屋で昼食にした。昼食後大池の横から尾根に登り尾根道を歩く。熊野神社に出て寺家の里入口に着いた。四季の家を見学して解散した。

柿生駅10：00－登山口11：00－水車小屋11：40～12：50－四季の家13：30－バス停13：45 (飯田 記)

No. 3, 286 夕倉山から大指山 <C>

パーティ：女性10名、男性3名 計13名

10月10日(月、祭)曇。栗の耕作地(見つけるのにちょっとまごつく)の外れから山に入ります。踏み跡も定かでないが、登り切って稲詰峠だと決めました。最初で最後の急登でした。西北西に穏やかな尾根が続きます。ガイドと照らし合わせて方向を修整しながら進み、夕倉山の三角点を確認してまずは一安心。滑車の残骸を見てひと登りで381m点。この先で北北西に下り、鞍部から西北西に方向を修整しながら420m峰へ。古い社の屋根材が有りました。樹間越しに送電鉄塔39号が見えます。ザレ場を下って松ノ木峠で4基の石仏が鎮座していました。送電鉄塔39号下で昼食。緩く登って2つ目が大指山のピーク?でしたが、下りだして気が付きました。下り切って上成木と白岩を結ぶ道に出ます。「元祖伏木峠」で小さな祠が目に入ります。白岩に向かう薄い踏み跡は、いつ滑り落ちてもおかしくないような嫌なトラバースで、ヒヤヒヤの連続でした。高水山分岐(伏木峠)の先から幅広い道になり、白岩、榎峠を通過して軍畑駅です。

滝成歩き出し8:40-稲詰峠9:15~25-夕倉山10:00~15-381m10:45~55-松ノ木峠11:20-昼食11:25~12:00-大指山12:25-元祖伏木峠12:35-高水山分岐13:00~10-白岩13:30-軍畑駅14:00 解散。(高橋(輝) 記)

No. 3, 287 神津島・天上山

パーティ：女性4名、男性3名 計7名

神津島・天上山は今までに何度もチャンスがあったのに、スルーばかりしててやっと実現。会としては遠すぎるかな?と思いましたが、皆んな旅慣れていて大丈夫でした。往路は船の2段ベットで爆睡。復路はデッキで景色、客室内ではおしゃべりとおやつタイム。船旅が長かったこともあり山行というよりは、船旅気分でした。お天気もバッチリ晴天。

10月14日(金)竹芝発22:00(東海汽船さるびあ丸)

10月15日(土)神津港10:00着。宿の車2台で白島登山口へ。年寄りグループなので、と民宿を選んだの効を成して、お願いしたら登山口まで送って下さる。食卓はめづらしい海の幸に舌鼓。飲み物は持ち込みOK。

白島登山口歩き出し10:45-天上山山頂12:15-黒島登山口ゴール14:55-民宿着15:40

10月16日(日)神津港発10:30=竹芝着19:45 解散。

<徒然>▲日本には7,000近い島があり、500前後が有人島だそうです。島旅の好きな私ですが、行ってない島が多すぎる。・・・行かなければ、行かなければ・・・と焦ってます。?!?!?!!

▲神津島は、そのはるか昔、伊豆諸島を創造する為に7柱の神々が集ま

ったという伝説の島だそうです。

▲記念に持ち帰った天上山の砂。細かくてキラキラしてて、家族もその細かさにオドロキ。感動してました。

▲明日葉を摘んで帰りました。東京で買うものよりアクが少なくやわらかくおいしかった。

▲14年前の三原山噴火の inf（影響）がこの島まで。三宅は死者0なのに神津は亡くなった人がいたそうです。海中でつながってるんですね。

▲水はどうなっているの？と思ったら天上山に降った雨が季節を問わず清冽な湧水を届けてくれるのだそうです。

▲花の百名山にもなった天上山、センブリ・リンドウありました。初秋の花といわれるウメバチソウ、めずらしいナンバンギセル、他いろいろ。

▲どこでも寝られる7人組、何でも食べちゃう7人組、新人の安藤さんも、メンバーに馴染んでもらえ、リーダーとしてもスムーズな3日間でした。次回は来年2月初・大島へ前夜発日帰りを予定してます。樺まつりと三原山一周。ワイワイと歩きましょう。（神戸 記）

No. 3, 288 沢口山

天気が悪かったので一日延期して実施しました。

パーティ：女性6名、男性1名 計7名

10月18日（火）晴。東京発の新幹線組と鈍行組が静岡で合流、割安の接岨・寸又周遊きっぷを買う。気温が高く天気も良い。金谷からのバスからはピラミダルな朝日岳が見えていた。今日の宿、朝日山荘に荷物を置き夢の吊り橋を見に行く。最近インターネットでこの吊り橋を紹介しているようで若いカップルが多い。宿で夕食後、温泉街に「和紙のあかり展」を見に行く。このイベントは今年で11回目になるもので温泉街の各家が和紙でいろいろな形の灯籠を作り道の両側に展示するもので寸又峡温泉の名物だそうです。

10月19日（水）晴一時曇。一名が体調不良で観光に回った。寸又峡温泉を7：00歩き出し、登山届を提出し山道に入った。ジグザグに登り30分強で日向山尾根に乗った。このコースは木が茂っているので暑くないので助かる。傾斜が少しくつくなつた所で展望所に出た。眼下に温泉街の屋根が見える。木馬きゅうばの段までくると右後ろに前黒法師岳とガレ場が見えた。朝日岳は木に遮られて見えない。ヒメシャラが目立ち大木が多い。富士見平を歩いていると突然蜂に襲われ2人が刺された。下山さんが「ポイズンリムーバー」という蜂の毒を吸いだす工具を持っていたので大事に至らず済んで良かった。それでも後遺症は残ったようでハチの毒

は恐い。この工具は我々には必需品かもしれない。頂上に着いたらガスっていて景色は見えなかった。ガスが無ければ大無間山と朝日岳、光岳、仁田岳が見えるという事だ。下だりは富士見平から猿並平コースに入った。送電鉄塔を過ぎ水平道に出ると高度が下がらないから時間が掛かった。寸又峽に着いて一浴。いい温泉である。14:00のバスで千頭に出てここからSLに乗った。レトロな雰囲気皆大はしゃぎ。最近のSLは無煙炭を焚いているので煙がなく、トンネルでも窓を閉める必要が無い。石炭の形は昔と違い石炭を粉にして油で固めたものであった。然しボイラーマンは昔と同じで大変の様であった。紅葉にはまだ早すぎたようであった。

寸又峽温泉 7:00—日向山尾根に乗る 7:35—展望所 8:35—木馬の段 8:55—富士見峠 9:15—沢口山 10:05~35—富士見平 11:00—猿並平 11:45—鉄塔 12:00—寸又峽温泉 12:40 (飯田 記)

No. 3, 289 金時山 <C>

パーティ：女性14名、男性3名 計17名

10月23日(日)晴。バスタ新宿から14名、途中乗車3名。7:05 予定どおり出発。厚木を過ぎると富士山も見え天気も上々。9:05 乙女峠バス停車。朝の挨拶、初めての方紹介、さあ富士山も見え、今日のテーマ半分は成功。出発しましょう。9:30 歩き出し。長尾山を通り金時山に着いて仙石原に行くグループと金時神社に行くグループに分かれた。(森戸 記)

No. 3, 290 伊豆ヶ岳東尾根

パーティ：女性3名、男性6名 計9名

10月29日(土)晴。9時、西吾野駅では少し寒かったが、森坂峠を越えて琴平神社で尾根にとりつく頃には暑くなってきた。踏み固められた尾根道を快調に歩いた。670m点は直進すれば北の尾根に迷い込むが、左の樹木の間には伊豆ヶ岳が見えたので左の尾根を進んだ。12時、頂上直下の直登ルートにとりついた。トラロープが数本あり、今日のハイライト部分を気持ちよく登りきった。頂上は晴れわたっていたが、北風が強くて寒いので早々に食事を済ませて正丸峠へ向かった。峠の車道には数台のバイクとサイクリングの若者がいた。峠から約1時間で正丸駅に着き解散した。

西吾野駅 9:00—森坂峠 9:30—琴平神社 10:00—670m点 11:30—伊豆ヶ岳 12:30~13:00—正丸峠 14:10—正丸駅 15:20 (五十嵐 記)

No. 3, 291 上総久留里城址ウォーキング

パーティ：女性6名 計6名

10月30日(日)曇。久留里駅前に出ると「城跡まつり」の旗が風になびく。町中には数多くの井戸があり、ここは名水の里です。早速道端で洗い物をしている人がいる。前方に小高い丘陵を望みながら進み、突き当たると円覚寺です。高さ「3.8メートル」の五輪塔は久留里城主一族の墓で三基並んでいる。次は真勝寺を目指し案内板に沿って「新井白石居住跡」の石碑から真勝寺へ。千葉県最古の水道の水源地があり裏手は山林に囲まれ静か。昼食をとり、この先は城跡に向かうが国道に出てしまいまごつく。やがて道標に従い城山隧道を抜け坂道を登り城山探鳥路の案内で山道を登る。しかし道はぬかるみ木段は段差があり落ち葉ですべり下りにはいやな道。やがて火薬庫跡・展望地・堀切・大手門跡・三の丸などの遺構をめぐり二の丸跡にある久留里城址資料館に入り出土品を見て回ります。天神曲輪から石段をたどり天守閣に登る。山頂に位置する本丸の眺めは窓を開けるがかすんでいます。この先は人影を見ない山道に(イノシシ・シカ出没)に少しびびる。木段の下りが延びている山道を下り堀切跡を過ぎると車がチラチラ。森林体験交流センターに着き休憩をとりバスで久留里駅に着く。解散後・久留里城跡まつりの「武者行列」を楽しみます。先頭のお姫様に続く行列は300人以上かも?メンバーの協力、いつもながら有難うございます。

久留里駅歩き出し 10:15-円覚寺 10:45-55-真勝寺 11:55-12:35-城址資料館 12:55-13:20-天守閣 13:25-50-城山林間歩道入口 14:00-森林体験センター 14:30-50-久留里駅 15:00 (中神 記)

《 お知らせ 》

☆ 2月の山行予告

2月7日(火)夜行~8日(水) 大島三原山 <C> L神戸千賀子
2月25日(土) 戸倉三山 <A> L五十嵐知也

☆ 訂正と変更

12月16日(金)の「No. 3, 302 黒山から岩茸石山」は12月17日(土)に変更します。

☆ 次の方が入会しました。

No. 576 小池文字

☆ 次の方が退会しました。

No. 345 成田禮子

成田さんから退会届が参りました。その抜粋は次の通りです。「長い間お世話になりお言葉をかけて下さまして有難うございました。今年は春から入院、加療と、いつの間にか一年が終りそうな年になりました。入院中も山の事ばかり思って居りましたが、思う様に体調も快復しなく残念でございますが、TTCの會を退会させて頂く事にしました。思へば皆さんの優しさに支えられた二十餘年でございました。楽しい山々の思い出ばかりです。本當に有難うございました。厚く御禮を申し上げます」

☆ 1月の役員会は1月4日(水)練馬区役所1905会議室18:00~20:00です。

☆ 2月の山行計画及び山行報告を11月30日(水)までに飯田まで提出して下さい。